

# 進路だより

岡山県立倉敷琴浦高等支援学校

平成 30 年 9 月号



暦の上では「秋」9月に入り、日ごとに涼しくなってきました。2学期は学校行事も盛りだくさん、現場実習も全学年で行う、というように、1年間の中でも特に充実した期間です。

生徒のみなさんの力が十分発揮でき、成長へのステップを踏むことができるよう、応援していきたいと思えます。

## 夏季休業中のアフターケア（定着支援）

卒業生の職場に訪問するアフターケアも一区切りつきました。ほとんどの卒業生について、社会人として職場での責任を果たそうと日々がんばっている様子を見たり、上司の方から話を伺ったりすることができました。『厳しいことも言われるが、それだけ自分に期待をしてもらっていることがわかる』などの声も聞かれ、学校時代とは大きく環境も違う中で日々奮闘していることがわかりました。

逆に、職場に行きづらくなったという人もいました。実習を重ねて就職した先でもこの問題は起きます。何か原因があってのことだと思えますが、就労先や家族、就業・生活支援センター、学校が集まって会議を開き、解決策を探っています。

## 1年生 インターンシップ②

1年生は9月10日からの1週間、職場での集団実習の2回目を体験しました。1回目とは違い4人グループで6か所に分かれ、それぞれの作業内容での就労体験をしました。



午前中3時間ほとんど休憩を取らずに立ち作業を続ける現場もあり、働く厳しさと「やりがい」を味わえたのではないのでしょうか。また、振り返りの中で「自分のこんな力が役に立った」「こんな種類の仕事は1日中繰り返しても飽きずにできる」「作業内容が1日の中で何種類かあると集中力が続く」等、自分の適性に関わることに気づくことができるのではないのでしょうか？

ほんの5日間の体験でしたが、意味のあるものにするためにも、ご家族の御協力もいただきながらしっかりと振り返りをしましょう。

## 10月の行事予定

- ・10月16日（火）PTA 職場見学（宮原製作所、A型ハーモニー、菅公学生服）
- ・10月17日（水）卒業生を囲む会（3・4校時）
- ・10月31日（水）ジョブマッチング～特別支援学校生徒のためのジョブフェア～（ピュアティまきび）

# 情報コーナー

岡山市の自立支援協議会にて、事故や災害時など障害のある方々が必要な支援を適切に求められるようにと、「ヘルプカード」（岡山県版）が紹介されました。インターネットで『ヘルプカード、岡山』と検索すれば見られ、どなたでもダウンロードして使用することができます。

自分にはどんな障害があるのか、困った時にどのように対処してほしいか等を記載しておいて、常に身につけておけば、緊急時になかなか自分では説明しにくい方も安心ですね。

## ヘルプカードの記載例

(表)



輸血などでとても重要なので、記入しておきましょう。

(裏)

(ふりがな)	おかやま たろう	
氏名	岡山 太郎	(男・女)
生年月日	S63年2月15日	血液型 (A型) Rh+
住所	岡山市北区内山下2-4-6	
連絡先	086-111-2222 / 090-0000-1122	
緊急連絡先	080-3333-4444 [氏名] 岡山 花子 (母)	
障害名、病名等	視覚障害 (全盲)	
かかりつけ医療機関	〇〇病院 (××科)	
TEL	086-0000-5555 (主治医: 桃田一郎)	
お願いしたいこと	: 何かが起きた時、周りの状況を教えてください。移動する時、誘導をお願いします。	

連絡先は、自宅や携帯番号、メールアドレスなど連絡がとりやすいものを記入してください。

緊急連絡先に指定する方の許可を取ってから、記入してください。また、本人との関係も記入しておくと助かります。

※ 障害や病気の名前を分かりやすく書きましょう。  
症状の特徴があれば、簡単に書いていただくと助かります。

※ お願いしたいことの欄について  
困っていることと、支援してほしいことを書いてください。  
または、「詳しいことはカバンの中のノートに書いてあります。」など  
他に書ききれない情報などを書いておくといいかもかもしれません。